

国民の審判で「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2012年12月14日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

いよいよ投票日

社会保障拡充させる絶好のチャンス！

ワンフレーズでは違いが分かりづらいです 政策の内容や実績を見極めて

□社会保障を掲げる政党には、「国の責任による充実」と「自己責任（改悪）」があります。

□消費税増税反対する政党には、「中止」と「凍結（いずれは値上げ）」があります。

□原発ゼロを掲げる政党には、「直ちにゼロ」と「数十年後（稼働）」があります。

道内各地で年金支給日宣伝 年金減り、保険料増え生活大変



12月14日の年金支給日、全道各地で、年金者組合などが、年金制度や医療など社会保障の改善を求めて宣伝署名行動を行いました。

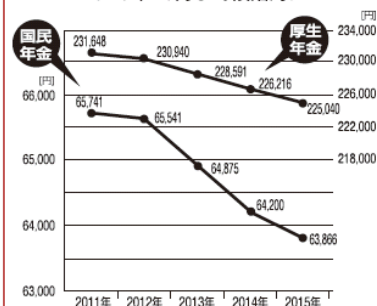
解散直前の国会で、民主・自民・公明などが、2015年10月までに段階的に「年金を引き下げる法律」を強行に可決・成立させました(表参照)。この間も年金額は減り続けてきましたが、今年度は、介護保険料や後期高齢者医療保険料が値上げされ、高齢者の生活はますます大変になっています。

また、来年度から70～74歳までの医療費の2倍化が検討され、2014年4月から消費税も値上げされようとしています。

憲法25条2項は、「国が全ての生活面で向上に努めなければならない」と、社会保障の改善を求めています。

国民年金は2万2500円 減額 厚生年金は7万8000円

2015年10月まで段階的に



※国民年金は満額の場合
※厚生年金は夫が平均年収で40年就業で妻が専業主婦の場合 (年金者組合試算)

憲法 25 条 2 項

国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない

「明後日は総選挙の投票日です。政治を変える絶好のチャンスです」と呼びかけました。

総選挙直後の行動です

あたらしい国会に向けて

社会保障の改善求める！札幌ロングラン宣伝行動

日時 2012年12月19日(水) 10:00~18:00

場所 地下歩行空間広場 (北大通西側)



道医労連が「増員・夜勤改善国会請願署名推進のためのロングラン宣伝」を行います。社保協の各団体も社会保障の署名を持ち寄って、参加しましょう。